

## 国際高等学校 1学期生徒・保護者アンケート、三者懇談で寄せられた質問とその回答

多くのご意見・ご質問をいただき、ありがとうございました。現時点での回答を教職員とともに作成いたしました。ご確認ください。いただいたご意見等をもとに、今後も新たな教育の創造に取り組んでまいります。2学期末にも同様のアンケートを実施いたします。引き続き、ご理解・御協力をお願いいたします。

校長 中尾 雪路

	分野	質問	回答
1	学習	タブレットを今後もっと活用してほしい。	本校は学習アプリを用いて、基礎的な内容は家庭学習で、思考力を高める指導は授業で実施しています。今後も生徒の学力向上に向けてタブレットを用いた指導の充実を図ります。
2	学習	問題集を持たせてほしい。	教科によって、希望者に購入してもらっています。必要があれば、今後購入してもらうこともあります。
3	学習	学習方法を教えてほしい。	それぞれ教科・科目の特性がありますので、自分がよくわからない教科の担当の先生に聞いてください。
4	学習	英語の授業は受験に対応しているのか。	これからの大学入試(大学入学共通テスト等)では、4技能(話す・聞く・読む・書く)の能力が問われることとなります。それに対応するための授業を進めています。
5	学習	もっと英語に触れる機会がほしい。	夏休みには名誉校長ガー・レイノルズ氏によるサマーセミナーを開催しました。今後も授業はもちろんのこと、国際教養大学との連携などを進めていきたいと考えています。
6	学習	グローバル探究の内容について自分たちの意思で活動することを決めたい。	2学期には、生徒自ら活動内容を選択して、授業を進めていきます。
7	学習	通知票の観点別評価について詳しく知りたい。	観点別に授業中での取組内容や提出物、小テスト、定期考査などを総合的に判断して評価しています。観点別にきめ細かく評価することで不得意分野の克服など個別指導に生かしていきたいと考えています。
8	学習	家庭学習の課題の量が足りているのか疑問である。	各教科・科目のバランスを考え、適切な課題を設定していますが、今後は生徒の意見を聞きながら進めていきます。
9	学習	定期考査の度数分布表や平均点一覧をいただきたい。	本校は観点別に絶対評価を実施しています。平均点より上か下かを重視する相対評価ではなく、教育目標に準拠した評価を行い、生徒個々の学力の向上を図っています。考査の平均点は、答案返却の際、生徒の皆さんに伝えています。
10	学習	成績表が一般的な100点満点ではなく、5段階なのはなぜか。	定期考査だけの得点を重視することにつながりかねない100点評価は、本校の教育方針にそぐわないと考えています。また、今後留学、海外大学進学、各種奨学金の申請などの手続きのためには、自身の5段階の評定を把握することが大切であることから、5段階評価を生徒に公表することとしています。
11	学習	英検対策を学校でしていただくと助かります。	英検直前対策を企画いたしました。(9月24日、9月30日)
12	学習	漢字や語彙力を高めてもらいたい。	基礎的な力として国語力を高めることは大切であると認識しています。本校が身に付けてほしいと考えている主体性・協働性の基盤となる力ですので、すべての学習活動で意識して指導していきます。
13	進学	海外大学進学をサポートをどれくらいしてくれるのか、示してほしい。	費用面や学習面、生活面など多様な内容についてご理解していただけるよう、保護者や生徒向けの説明会をできるだけ早期に開催していきたいと考えています。
14	進学	国公立大学に行くためには、いつの時期にどの程度の学習ができていたら良いのか。	現在も進学に対応できるように授業を実施していますが、今後は国公立大学希望者対象の夏期、冬期など休業中の講座を充実させていきます。
15	進学	3年後の学力が不安である。	大学入学共通テストが今年度から実施されますが、今までの大学入学センター試験とは違い、より思考力等を問われる内容となります。それを見据えた指導を行っていることをご理解いただきたいと思います。
16	進学	指定校推薦はどうなるのか。本校のカリキュラムにあった学部・学科からの推薦枠を貰えるよう積極的に大学側に働きかけをしてほしい。	指定校推薦は、大学への進学実績を基に高校宛に依頼があるものです。本校は新設校であるので、指定校推薦は現在のところないのが現状です。しかし今後は、本校の特色ある教育課程で学んだことを生かすことができる大学に足を運び、指定校推薦がいただけるようお願いしていく予定です。
17	進学	指定校推薦について、見通しが立てられるように説明してほしい。	指定校推薦をいただけるのが正式に分かるのは、2年後の夏であり、生徒への発表は現在の登美ヶ丘高校と同様、3年生の2学期当初になります。普段から授業を大切にすることが、進路実現につながると考えられるような指導を継続してまいります。

18	進学	国際科plus、国際科いずれも手厚く指導してほしい。	いずれのクラスも、教育内容に差異はございません。今後も、すべての生徒が個々の能力を最大限に発揮できるよう、教職員が一丸となって教育を実践してまいります。
19	学校生活	学校としてどのような生徒を育てようとしているのか、具体的に示してほしい。	国際高校では、すべての教育活動を通じて、学校全体で以下の6つの資質・能力を育てることを目標としています。 (1 探究力) 社会の様々な課題について、探究心をもって課題を発見し、解決に導く力 (2 創造力) 自分の考えや常識にとらわれず、創造的に考え、新たなアイデアを生み出す力 (3 協働力) 文化や言語の違いを超えて、協力・協働しながら互いに高め合う力 (4 寛容さ) 文化や考えの違う他者の意見や存在を、社会をよりよくしていくための重要なものとして受け入れ共に高めようとする力 (5 挑戦力、レジリエンス) 課題について、失敗を糧にしながら意欲的に解決に向かう力 (6 キャリアデザイン力) 希望する進路に向けて、課題を把握し、解決のために行動を起こす力
20	学校生活	文系・理系の説明をしてほしい。	2年生から、1・2組は、「文系パターン」、「理系パターン」、「海外大学進学パターン」の中から一つを選択して学習します。3～5組は「文系パターン」、「理系パターン」の中から一つを選択して学習します。詳細は、9月30日に生徒対象説明会を実施して説明します。保護者の方にも、オンラインで説明をお聞きいただけるようにする予定です。
21	学校生活	2年生のクラス替えはどのようなのか。	本校は文型・理型という類型によるクラス編成は行わず、コースごとに上記の希望を踏まえてクラス編成をします。国際科plus(1・2組)と国際科(3・4・5組)の編成はそのままです。
22	学校生活	コロナウイルス感染症がこわく、通勤時間と重なる電車には乗せたくない。	コロナウイルス感染症の収束が未だ見えない現状を踏まえ、1学期と同様に9時登校を継続していく予定です。また、そのことに関する文書を9月1日にお持ち帰りいただきました。なお、登校に不安がある場合は、担任までご相談をお願いします。
23	学校生活	コロナウイルス感染症の拡大や警報等で、2学期以降も休校措置がとられたとき、授業をオンラインでしてほしい。	Zoom等で、授業をしていくことを検討しています。警報等での休校の場合は、途中で解除になる場合もあるので、オンライン等での授業の実施は、状況をみながら判断したいと考えています。
24	学校生活	校歌をつくってほしい。	9月末には国際高校の生徒会役員が選出されたところです。生徒の意見を踏まえながら、共につくっていきたくと考えています。
25	学校生活	先生方、生徒、家庭の連携を強くしながら、生徒一人一人の個性を尊重し、寄り添うような指導をお願いしたい。	学習面、生活面など個に応じた指導を心がけるようにしていきますので、ご協力をお願いします。
26	学校生活	講習会やセミナーについて保護者にも伝えてほしい。	保護者宛文書を配布していますし、ホームページでもお知らせしていますので、ご覧ください。
27	学校生活	GCCの活動内容がもっと盛り上がる楽しいものにしてほしい。	新型コロナウイルス感染症の影響で、交流活動ができていませんが、収束すれば他校との交流など活動の幅を広げていきたいと考えています。
28	学校生活	Classiだけでなく、学校でも直接連絡をしてほしい。	Classiでの連絡は全員に一斉に周知できるという点で大変有効であると考えているため、常に連絡を確認する習慣を付けていただくことをお願いしています。ただし、緊急の場合は、口頭の連絡も併せて行うよう心がけます。
29	学校生活	ホームルームで渡された書類の一覧をホームページにも掲載してほしい。	今後、ホームページの充実、細かな対応に努めてまいります。
30	学校生活	警報時の対応をもっと早くメールで知らせてほしい。	警報時は、規定に従って対応しています。詳しくは本校ホームページをご覧ください。(http://www.e-net.nara.jp/hs/kokusai/index.cfm/8,0,38,html) 規定以外の対応については、迅速に連絡をするよう心がけます。
31	学校生活	各クラスの掃除場所を平等に分散してほしい。	年間を通じて、各クラスの掃除場所が均等となるように調整をしています。
32	その他	ネットでの学校に対する中傷に法的措置を考えてはどうか。	昨年度の開校準備時点より、関係部署と連携し、対応をしています。お気づきの点がありましたらぜひお知らせください。